

広報

かまいし

東日本大震災から10年

あの人、あの日々を忘れません



2011年3月11日 東日本大震災から10年

私たちは生きる。かけがえのないふるさと釜石に、共に生きる。

市は、平成31年3月11日に釜石市防災市民憲章を制定しました。
この憲章は、あらゆる災害から身を守る知恵を次の世代へ伝えるための市民の誓いです。
あの日の出来事を我々市民は忘れません、決して忘れてはいけません。
あの日の教訓を生かし、未来の命を守るため、後世に継承する市民総意の誓いです。

釜石市防災市民憲章

命を守る

備える

災害は ときと場所を選ばない
避難訓練が 命を守る

戻らない

一度逃げたら
戻らない 戻させない
その決断が 命をつなぐ

逃げる

何度でも ひとりでも
安全な場所に いちはやく
その勇気は ほかの命も救う

語り継ぐ

子どもたちに
自然と共に在るすべての人に
災害から学んだ生き抜く知恵を
語り継ぐ

被災の状況

釜石市の被災状況

- 【人的被害】
- ・死亡者数 1,064人
(行方不明者数 152人、関連死認定者数106人を含む)
 - ・避難者数 9,883人 (市内、H23.3.17最大)
- 【家屋被害】
- ・住家数1万6,182戸のうち4,704戸が被災 (29%)
 - ※被災の内訳 (全壊2,957戸、大規模半壊395戸、半壊304戸、一部損壊1,048戸)
- 【産業関係】
- ・市内全事業所2,396事業所のうち浸水範囲の事業所数1,382事業所 (全体の57.7%)
 - ・漁業関係 市内3漁協の漁船1,734隻のうち1,692隻が被災 (97.6%)

地震の概要			
発 生 日 時	平成23年3月11日(金) 14時46分ころ		
震 源	三陸沖 (牡鹿半島の東南東130km付近)		
規模 / 震度	マグニチュード9.0 / 震度6弱 (市内中妻町)		

津波の概要			
第 一 波	3月11日	14時台	-119cm
最 大 波	11日	15時21分	9.3m

※気象庁 (釜石港湾合庁の痕跡などから推定した津波の高さ)
【参考】 (公社) 土木学会東日本大震災特別委員会総合調査団資料
9.2m (金石湾平田漁港付近・浸水高)
19.3m (両石湾両石漁港背後地・遡上高)
15.4m (大槌湾釜石東中学校近くのがけ・遡上高)

東日本大震災から10年を迎えて

東日本大震災の発生から10年の節目を迎えるにあたり、犠牲になられた皆様に謹んで哀悼の意を表します。

振り返ると、この10年は市民の皆様と心を一つにし、復興に取り組んだ道のりでした。震災後に策定した「スクラムかまいし復興プラン」に基づき、住まいの再建や土地のかさ上げ、防潮堤の整備などに取り組んでまいりました。令和2年度中に完了予定であった復興計画は、残念ながら住宅再建や水海地区避難道路整備工事、上平田川水門工事の完成が令和3年度中となる見込みですが、着実に事業の完了に近づいております。ここまでの復興は、市民の皆様や工事業者の皆様、各地からの派遣職員の皆様、その他内外からいただいたご協力、ご支援なしにはあり得ないものでした。この場を借りて、改めて感謝申し上げます。

この間、大型商業施設の開店、海洋再生可能エネルギー実証フィールドへの国の指定、橋野鉄鉱山の世界遺産登録、岩手大学釜石キャンパスの設置、釜石港のガントリークレーンの供用開始、三陸沿岸道路の開通、ラグビーワールドカップ2019の開催など、長年の悲願としていた目標を達成することができました。特にもラグビーワールドカップは、東日本大震災の被災地を代表して世界に復興支援への感謝を伝え、スポーツの持つ力の素晴らしさを発信することができたと感じております。

このように、復興計画の完了は見えてきた一方で、ご遺族の悲しみは年月を経てもなお癒えることのないものであり、被災された皆様におかれましてもご心痛の尽きぬ日々であったものと拝察いたします。引き続き、被災者の皆様をはじめ、市民一人一人の誰にも復興を実感していただけるよう「真の復興」を目指して今後も取り組んでまいります。

本年4月からは、市民の皆様と作り上げた第六次釜石市総合計画がスタートします。コロナ禍という厳しい環境ではありますが、計画が掲げる「一人ひとりが学びあい 世界とつながり未来を創るまちかまいし」という新しい将来像を目指して共にまい進してまいりたいと存じます。また、来る3月11日の東日本大震災犠牲者追悼式では、こうした復興の状況とまちづくりへの決意を犠牲になられた皆様へお伝えし、改めて鎮魂の意をささげたいと思っております。今後も皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

釜石市長 野田武則

これまでに頂いた 主な支援の内容

派遣職員

国や地方自治体から釜石市へ派遣され、復旧・復興事業に取り組んだ人は、令和3年1月末現在で73団体、のべ816人になります。一日も早い復興に向けて尽力していただきました。

災害義援金

東日本大震災の被災者に届けられる災害義援金は、個人や企業、団体などから日本赤十字社などを介して世界中から寄せられました。令和3年1月末現在で、支援額は5億5,183万5,451円になりました。

災害ボランティア

平成23年の発災直後から市内で活動したボランティアは、釜石市社会福祉協議会にボランティア登録しただけでのべ9万3,792人に上ります。発災直後から、身を粉にして活動していただき釜石の復旧・復興のために尽力していただきました。

この他にも、炊き出しや支援物資の提供、コンサートなどさまざまな形で多くの支援を頂きました。これらの支援の積み重ねにより、現在の釜石があります。これまでに受けた支援への感謝を忘れずに前へ進んでいきます。

復興の歩み



平成23年4月21日に入居開始した昭和園仮設住宅



平成25年5月15日に上中島復興公営住宅第1期の入居開始



平成29年9月に供用開始したガントリークレーン



平成29年12月に開館した釜石市民ホールTETTO



平成31年3月に開通した三陸沿岸道路(市内区間)と東北横断自動車道釜石秋田線(全線)



平成31年3月に全線開通した三陸鉄道リアス線



釜石東中・鶴住居小学校跡地に建設された釜石鶴住居復興スタジアムで開催されたラグビーワールドカップ2019では、市内の全小中学生が世界中に感謝の思いを発信しました

基盤整備



唐丹町片岸地区に建設された、小白浜水門・防潮堤



釜石港湾口防波堤は平成30年3月に復旧工事が完了



東部地区に整備された避難路(グリーンベルト)



鶴住居川水門と片岸海岸防潮堤

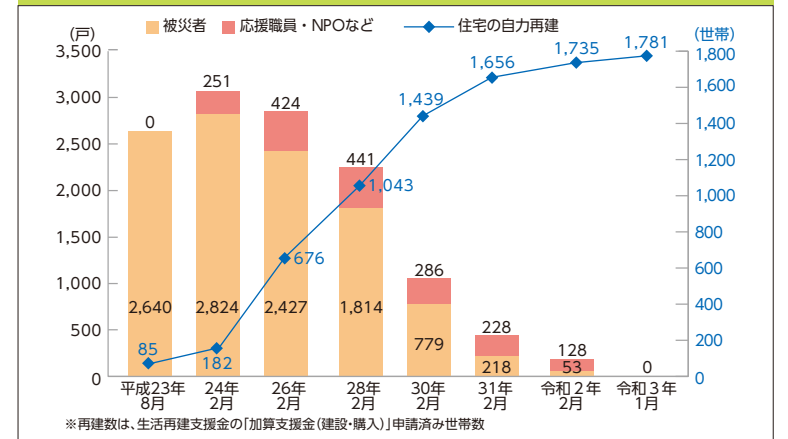
真の復興を目指して



真の復興

ハード面の整備だけではなく、被災された皆さんや遺族の皆さんが、復興したという実感を持ててこそ真の復興になります。市は、真の復興を目指し、引き続き市民の皆さんに寄り添い続けます。

応急仮設住宅入居戸数と住宅の自力再建数の推移 (令和3年1月末現在)



被災事業者の再建状況 (令和3年1月末現在)

浸水範囲の1,382事業所のうち、半壊以上の1,035事業者の再建状況

再建済み	657事業者
休業・廃業	376事業者
仮設店舗営業中	2事業者
合計	1,035事業者

※仮設店舗は、15箇所233区画整備し、のべ239事業者が入居。令和2年度中の施設解体を予定

震災からの出来事

平成23年	3月11日	東日本大震災発生
	3月12日	無料バス運行開始
	3月13日	がれき撤去作業開始
	3月14日	災害ボランティアセンター設置
	3月17日	仙人峠道路通行規制解除
	3月18日	住居相談・生活相談窓口をシープラザに開設
	3月20日	市内保育所の再開
	4月1日	ガソリンスタンド通常供給再開
	4月6日	JR釜石線運転再開
	4月11日	かまいしさいがいエフエム開局
	4月14日	生活再建支援相談窓口設置／り災・被災証明発行開始
	4月21日	仮設住宅入居開始(昭和園)
	5月6日	天皇・皇后両陛下ご訪問
	6月11日	復興釜石新聞創刊
	7月12日	断水解消(被災地以外)
	8月1日	生活支援相談窓口設置
	8月4日	釜石第2魚市場が再開
	8月10日	仮設住宅サポートセンターの設置
	8月26日	復興大津15商店街完成(県内第1号)
	9月23日	震災6カ月・合同慰霊祭
	10月11日	岩手大・三陸復興推進本部「釜石サテライト」を設置
	10月17日	鶴住居地区医療センター開設
	12月22日	釜石復興まちづくり基本計画 スクラムかまいし復興プラン策定
平成24年	1月16日	唐丹小学校・仮設校舎で授業開始
	1月17日	唐丹中学校・仮設校舎で授業開始
	2月26日	釜石港湾口防波堤復旧工事着工
	2月27日	鶴住居小学校・仮設校舎で授業開始
	3月11日	東日本大震災犠牲者追悼式
	4月16日	釜石東中学校・仮設校舎で授業開始
	4月16日	かまいしさいごコミュニティバス運行開始
	4月25日	青葉ヒルリニューアルオープン
	10月10日	新浜町魚市場一部竣工式典／殺菌冷海水製造装置の竣工式典
平成25年	3月27日	上中島町に復興公営住宅竣工(市内第1号)
	3月27日	釜石市球技場リニューアルオープン
	5月11日	岩手大・三陸復興推進機構釜石サテライト新設オープン
	5月15日	上中島復興公営住宅第1期の入居開始
	6月2日	大町ほほえみスクエアオープン
	8月4日	釜石はまゆりアークスロン
	8月10日	鶴住居に仮設追悼施設完成
	8月16日	鶴住居地区防災センター(犠牲者追悼式)
	9月7日	釜石市郷土芸能祭復活
	9月23日	釜石まちなみ観光復活
	11月2日	皇太子・同妃両陛下ご訪問
	11月4日	鶴住居川鮎ふ化場再建 落成式
	11月10日	鶴住居川鮎ふ化場再建 落成式
平成26年	2月2日	新春 韋駄天競走
	4月1日	釜石消防署新庁舎が完成
	4月5日	三陸鉄道リアス線が運行開始
	4月12日	JR釜石線でS-L運行開始
	10月17日	ラグビーワールドカップ2019大会に立候補
	12月5日	タウンポート大町グランドオープン
平成27年	3月2日	ラグビーワールドカップ2019開催都市に決定
	4月21日	道の駅「釜石仙人峠」オープン
	4月26日	釜石さくら祭(唐丹町)
	7月5日	橋野鉄鉱山が世界遺産登録決定
	12月23日	釜石情報交流センターオープン
平成28年	1月29日	釜石高校硬式野球部21世紀枠で春の甲子園出場決定
	4月1日	岩手大・三陸復興推進機構釜石サテライト新設オープン
	9月10日	希望郷いわて国体、オープンウォータースイミング・トライアスロン・ラグビーフットボール(人制)開催
平成29年	1月27日	釜石漁火酒場がまじらランドオープン
	2月	唐丹小学校・唐丹中学校新校舎での学習スタート
	4月	鶴住居小・釜石東中学校新校舎での学習スタート
	5月8日	鶴住居幼稚園新園舎での保育スタート
	5月16日	釜石市魚市場供用開始
	12月27日	釜石市民ホールTETTO開館
平成30年	2月9日	市制施行80周年記念式典
	2月10日	近代製鉄鉄祥160周年記念フォーラム
	3月31日	釜石港湾口防波堤完成
	8月19日	釜石鶴住居復興スタジアムオープン(イングリッシュ)
	12月19日	市内最後となる浜町復興公営住宅完成
平成31年	3月9日	三陸沿岸道路(市内区間、東北横断自動車道釜石秋田線(全線)開通
	3月11日	うのすまい・トモス概成、釜石市防災市民憲章制定
	3月23日	三陸鉄道リアス線全線開通
	4月13日	魚河岸テラスオープン
令和元年	6月1日	大震災かまいしの伝承者(第1期)
	6月14日	基礎研修・伝承者証交付
	7月22日	三陸沿岸道路(釜石北大橋)開通
	7月1日	岩手大・三陸復興推進機構釜石サテライト新設オープン
	7月5日	東日本大震災復興・復興支援活動フォーラム
	7月16日	釜石警察署、沿岸連転免許センターなど業務開始
	7月20日	根浜海岸海開き
	7月27日	日本代表対フィジー代表
	7月28日	汐立雨水ポンプ場完成式典
	8月8日	根浜海岸観光施設オープン
	9月14日	みなとオアシス釜石登録
	9月25日	RWC2019 フィジック対ウルグアイ戦開催
	10月6日	第10回全国虎舞フェスティバル
	10月12日	釜石市防災19号最接近・大雨特別警報発表、被害発生
	10月13日	RWC2019 ナミビア対カナダ戦中止
	11月3日	釜石市がワールドカップからキャラクター賞受賞
	12月1日	釜石市民体育館オープン
令和2年	1月22日	釜石港がポート・オブ・ザ・イヤー2019に選定
	3月31日	釜石はまゆりスクエア放送終了
	4月1日	東部地区避難路(グリーンベルト)完成
	10月10日	ラグビーワールドカップ開催1周年いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント開催
令和3年	3月11日	東日本大震災から10年目を迎える



うのすまい・トモス

開館から2周年

鵜住居駅前に平成31年3月にオープンした「うのすまい・トモス」がまもなく2周年を迎えます。この施設には『いのちをつなぐ未来館』『釜石祈りのパーク』『鵜の郷交流館』『釜石市民体育館』の4つの公共施設が配置されています。東日本大震災の記憶や教訓を将来に伝えるとともに、生きることの大切さや素晴らしいさを感じられる憩いの場であり、地域活動や観光交流を促進するエリアです。市民の皆さんも、ぜひご利用ください。

開館時間		休館日
いのちをつなぐ未来館	9時30分～17時（11月～2月）	毎週水曜日
	9時30分～17時30分（3月～10月）	
鵜の郷交流館	9時～18時 ※トイレは24時間利用可能です	汐折～しおり～ 毎週月曜日 野村商店 毎週水曜日 浜のくまさん 毎週水曜日



ラグビーワールドカップ2019の試合当日は、来場者の玄関口として世界中の人を迎えました



ラグビーワールドカップ2019の開催期間中には、釜石祈りのパークに多くの外国人が足を運び、震災の犠牲者を追悼しました



いのちをつなぐ未来館には開館以来およそ9万4,000人が来館し、震災の出来事や教訓を学びました（1月末現在）



鵜の郷交流館朝市（不定期開催）では、新鮮な海産物や農産物を買いたい客で長い行列ができました

うのすまい・トモス二周年記念 With ひとつの街

海山連携テイクアウト朝市を開催します	
日 時	3月20日（土・祝） 9時～14時 ※星空観察会は18時30分～19時30分
場 所	うのすまい・トモス広場
内 容	<ul style="list-style-type: none">・地域特産品の朝市（海産物、新鮮野菜、漬物、団子、お菓子など）・鵜の郷交流館テナントによる記念品のプレゼント ※数量限定・市内外の飲食店やキッチンカーによるテイクアウト商品の販売（お弁当、お惣菜、スイーツなど）・釜石高校吹奏楽部有志による演奏会・釜石高校音楽部による合唱・鵜住居虎舞の披露・いのちをつなぐ未来館職員によるスタジアム見学&震災伝承プログラム ※参加無料、先着20人限定・かまいしDMC天文部による星空観察会（曇り、雨の場合は中止）
問い合わせ うのすまい・トモス事務局 鵜住居町4-901-2 ☎27-5666	



川崎さんは、東日本大震災が起きた当時は釜石東中2年生でした。大学進学のため一度は釜石を離れましたが、卒業後は釜石に戻りました。現在は、いのちをつなぐ未来館でガイドや語り部、施設運営の仕事に携わっています。

——震災当時のことを覚えていますか——

地震が起きた時は、バスケットボールの部活中でした。すぐに体育館の外に出ましたが、揺れが収まるどころかどんどん強くなり、津波が来ると感じました。普段から避難訓練は行っていたので、小学生も中学生も無事に避難することができました。

——学生時代にも防災について取り組んでいましたか——

進学先に、釜石をフィールドにされている先生が偶然いて、その先生と一緒に全国各地で震災についてお話しする機会を頂きました。卒論は防災をテーマにして、より多くの人が助かるために、東日本大震災の時の避難行動の良かった点や課題について考えました。

——（株）かまいしDMCに就職したきっかけは——

学生時代から卒業後は釜石に帰ろうと考えていました。釜石でのボランティア活動の際に（株）かまいしDMCの先輩や同級生と話をする機会があり、自分の思いを伝えたいところ、一緒に働こうと誘っていたのでした。この仕事であれば、地元のために力になれると思い迷わず入社を決めました。

——仕事の状況は——

新型コロナウイルス感染症の影響で、修学旅行を県内で回るといふ動きがあり、今年度は県内の小中学校生の来館が多い状況です。また、来館できない人のために、オンラインによるガイドと語り部にも対応しています。需要が多く、現在は来館されているガイドよりも、オンラインでのガイドや語り部の方が多くなっています。

——ガイドする時はどんな質問をされますか——

震災の体験者として、避難の際は何を考えていましたかとよく聞かれます。記憶はあまりなく、余裕がなさ過ぎて当時は何も考えることができなかったと話しています。

——この仕事に就いて嬉しかったことは——

震災を自分のこととして捉えてくれたり、見たこと聞いたことを家族や周りの人に伝えてくれたり、防災や災害に対する思いが変わってくれたと感じる時に良かったなと感じます。

——今後の目標は——

市民の皆さんが気兼ねなく足を運んでいただけるような施設にしていきたいです。

千島海溝・日本海溝の津波が懸念されている状況なので、外部に向けての情報発信だけでなく、地元の防災意識も向上させたいと思います。

皆さん一緒に防災に取り組みしましょう！




市民と一緒に防災に取り組みたい



いのちをつなぐ未来館（株）かまいしDMC
川崎 杏樹さん（鵜住居町・24歳）

「釜石市地域公共交通計画（案）」について意見を募集しています



市のホームページ

市は、これからの地域公共交通のあるべき姿を描いた新たな「釜石市地域公共交通計画」を策定します。計画の期間は令和3年度から令和7年度です。

この計画は「第六次釜石市総合計画」を上位計画とし「釜石市都市計画マスタープラン」など関連計画と整合を図りながら実施するものです。計画案について、広く市民の皆さんの意見を募集します。

基本理念	「住み慣れた場所で安心して暮らせる地域公共交通」 「みんなでつなげる地域公共交通」
募集期限	3月17日(水)
資料の設置場所	市市民課、市教育センター、市保健福祉センター、図書館、各地区生活応援センター、市広聴広報課、市生活環境課※市のホームページでも確認できます
記載する内容	提出意見とその理由（計画案のどの部分に対する意見かを記載）、氏名、住所、電話番号、市外から市内へ通勤・通学している人は勤務先または通学先
提出先	持参、郵送、FAX、メールなど文書で市広聴広報課へ提出いただくか「みんなの声の箱」へ投函してください 〒026-8686 只越町3-9-13 FAX22-2678 ✉ koutyou@city.kamaishi.iwate.jp ■みんなの声の箱設置場所 市役所第1庁舎、各地区生活応援センター、市教育センター、図書館、市保健福祉センター

問い合わせ 市生活環境課 市民生活係 ☎27-8451

参加者募集


危機対応研究センター(釜石市・東京大学社会科学研究所)事業
危機対応学オンライン(Zoom)トークイベント

「ソーシャル・ビジネス」をご存知でしょうか。「ソーシャル・ビジネス」とは、社会課題解決を目的としたビジネスのことです。そこで継続的に得た利益は、社員の福利厚生や次の社会課題解決事業へ再投資されます。2030年までに世界全体で解決を目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成や、コロナ禍により新たに顕在化する社会課題の解決に向けて「ソーシャル・ビジネス」は重要です。

今回のトークイベントは「ソーシャル・ビジネス」の基本情報について話題提供し、釜石をはじめ地域における「ソーシャル・ビジネス」の可能性について議論します。

◆日時 3月13日(土) 15時～16時30分
◆テーマ 「ソーシャル・ビジネスの可能性」
◆出演者 東京大学社会科学研究所 准教授 中村 寛樹さん
[モデレーター]
東京大学社会科学研究所 教授 玄田 有史さん
〃 教授 中村 尚史さん

◆対象 どなたでも参加できます
◆参加費 無料
◆参加方法 オンライン参加 ※インターネット環境が必要で
参加を希望する人は、当日までに次の二次元コードから事前登録をお願いします。ご登録後、確認メールが届きます。
二次元コードからの事前登録、オンラインでの参加が難しい場合は、市総合政策課にご相談ください。



問い合わせ 市総合政策課 企画調整係 ☎27-8413 ✉ sougou@city.kamaishi.iwate.jp

令和3年度釜石市育英会奨学生を募集します

応募資格	令和3年4月に高校または大学など（短期大学、専門学校および大学院を含む）に進学する者、もしくはすでに在学中の者で、本人または保護者が釜石市に住所を有しかつ優れた資質を有しながら経済的理由により修学困難と認められる者で、他の奨学金（貸付型）制度を利用していない者
採用予定数	若干名
貸与月額	◇高校 16,000円以内 ◇大学など 45,000円以内
貸与始期と期間	令和3年4月から正規の修学期間
提出書類	◇奨学生願書 ◇奨学生推薦調書（在学または卒業学校の推薦） ◇戸籍の全部事項証明書 ◇所得を証明する書類（世帯のなかで収入のある人全員分） ◇市税納税証明書（世帯全員分） ※契約時には連帯保証人として、保護者の他、市内有職者1人が必要です
募集期間	3月1日(月)～26日(金)

申し込み・問い合わせ 市教育委員会 総務課 ☎22-8832

米国空軍太平洋音楽隊
「パシフィック・トレンズ」

釜石公演

本場アメリカン・ジャズをはじめ、ポップス、ロック、カントリーなど、あらゆる世代が楽しめる音楽のひとつをお届けします。

日時 3月15日(月) 18時30分～20時
17時～受付（連絡先記載、検温、入場券お渡し）、18時開場

場所 釜石市民ホールTETTO ホールA
入場料 無料（全席自由）
定員 400人（先着順。新型コロナウイルスの感染状況により定員が変更、または公演が中止になることがあります）
◎当日は、マスクの着用、手指の消毒などのご協力をお願いします

問い合わせ 釜石市国際交流協会 平松 ☎080-1823-1571

新型コロナウイルスワクチンの接種のお知らせ

(2月18日時点)

米ファイザー社製のワクチンが、令和3年2月14日に厚生労働大臣により薬事承認されました。本ワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防（予防効果は約95％と報告）するとされており、接種対象は各市町村区域内に居住する16歳以上の人とされました。

市は4月以降、国が示す接種順位により65歳以上の人からワクチン接種を開始できるよう、準備を進めています。

接種回数・間隔

2回接種

- 1回目の接種後、3週間の間隔で接種を受けます。（3週間を超えた場合はできるだけ速やかに2回目の接種を受けます）
- 1回目にファイザー社のワクチンを接種した場合は、2回目も同じワクチンを接種してください
- このワクチン接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種から7日程度経ってからとされています。なお、ワクチン接種に関わらず、適切な感染防止策を行う必要があります

接種を受ける方法

- 3月中旬以降、市から国が示す接種順位により接種対象者に接種券（クーポン券）、予診票2枚、予防接種の説明書、接種会場の案内などをお送りします
- ワクチンを接種できる医療機関や集団接種会場を確認し、電話などで予約してください
- 予約したワクチン接種会場には、接種券、事前に記入した予診票1枚、本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）を必ず持参してください

接種を受けることができない人

次に該当すると思われる場合は、接種前の診察で医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（通常37.5℃以上ですが、平熱により発熱と判断される場合があります）
- 重い急性疾患にかかっている人

- このワクチンの成分に対し※1重度の過敏症※2の既往歴のある人など
- ※1 ワクチンの成分は、接種券に同封する他、厚生労働省のホームページでも確認できます
- ※2 アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、呼吸困難、血圧低下などのアナフィラキシーを疑わせる複数の症状

接種を受けるのに注意が必要な人

次に該当すると思われる場合は、かかりつけ医にご相談ください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、先天性免疫不全症の近親者がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- このワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中、妊娠している可能性がある人、授乳されている人も、新型コロナワクチンを受けることができます。お悩みの人は、主治医とご相談ください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種への準備

ワクチン接種の会場や予約、相談を受けるコールセンターも設置予定です。コールセンターの電話番号は決まり次第お知らせします。

問い合わせ
市健康推進課 新型コロナワクチン接種推進室
☎22-4567 ☎22-0179

釜石税務署からのお知らせ 申告期限・納期限などを延長します

新型コロナウイルスの感染拡大が続いていることを受け、令和2年分の所得税などの確定申告期限などを次のとおり延長しました。

	確定申告期限 納期限	振替日	延納分
申告所得税および復興特別所得税	4月15日(木)	5月31日(月)	5月31日(月)
消費税および地方消費税	4月15日(木)	5月24日(月)	
贈与税	4月15日(木)		

納税には、便利で確実な振替納税をご利用ください。

振替納税は、預貯金残高を確認しておくだけで金融機関の預貯金口座から自動的に納税ができる大変便利な制度です。簡単な手続きで利用できますので、釜石税務署（管理運営・徴収部門）にご相談ください。

なお、すでに申告所得税および復興特別所得税または消費税および地方消費税について振替納税をご利用の人は確実に振替納税できるよう、預貯金残高をご確認ください。

問い合わせ 釜石税務署 ☎25-2081（代表） ※音声案内は「2」番を選択してください

各種相談

「解決の糸口を見つけに行こう」 相談会(要予約)

日時 3月6日(土)10時～16時
場所 信用生協釜石事務所(中妻町1-4-20 第一豊後ビル1階)
内容 多重債務や遺産相続、不動産売買、税金などの滞納、DV、離婚問題など暮らしに関する悩み事
対応 弁護士や専門スタッフ
費用 無料
申し込み・問い合わせ 信用生協釜石事務所(☎0120-101-965)

“いきいき岩手”結婚サポートセンター おでかけ「i-サポ」(要予約)

日時 3月13日(土)、28日(日)12時～15時
場所 釜石情報交流センター
対象 県内在住、在勤の20歳以上の独身者
費用 登録料1万円(2年間有効)
問い合わせ 同サポートセンター・サポ宮古(☎0193-65-7222)

行政相談

日時 3月18日(木)13時30分～16時
場所 市消費生活センター
内容 国などの行政に関する苦情や要望
問い合わせ 岩手行政監視行政相談センター(☎0570-090110)

こども救急電話相談 (岩手県医師会)

子どもの病気や事故への対処を看護師がアドバイスします。
日時 年中無休19時～23時
相談電話 ☎#8000(局番なし)、☎019-605-9000

電話相談「こころ相談ホットライン」 (全国心理業連合会)

日時 土・日曜日10時～21時
相談先 全国心理業連合会(☎090-2971-4014)

住民票の異動は忘れずに

釜石市に住民登録をしていますが、学生などで実際には他の市町村に居住している人は、住所がないと判断され、選挙の投票ができない場合があります。

進学や就職などで住所の異動のある人は、住民基本台帳法に基づき、転出、転入の届け出をしましょう。
問い合わせ 市選挙管理委員会事務局(☎22-2111 内線158)

しごと・くらしサポートセンター(イオンタウン釜石2階)

3月のセミナー(無料、定員各10人)

【市民向けセミナー】

■しごと・くらしで使える簡単Zoom講座
日時 3月20日(土・祝)13時30分～14時30分
(スマートフォンまたはパソコンを持参)

■しごと・くらしに関するオープン座談会
「皆さんの声をサポートセンターに聞かせてください！」
日時 3月27日(土)10時30分～11時30分

【事業者向けセミナー】

■採用力向上セミナー
社員の自主性を引き出すことが採用・定着への第一歩！
日時 3月26日(金)13時30分～15時30分

※キッズコーナーがあります
(20日(土・祝)と27日(土)は保育士も常駐)
●詳細やこの他の最新情報は、ホームページをご覧ください



申し込み・問い合わせ しごと・くらしサポートセンター ☎27-6177

お知らせ

粗大ごみの廃棄は予約が必要です

家庭で不要になった大型の家財(大きさが50cm×50cmを超えるもの)などは、粗大ごみとして廃棄することとなります。その際は予約が必要です。

粗大ごみ予約専用番号 ☎28-4147

受付時間 月～金曜日 9時～12時、13時～16時30分(祝日、8/13～8/16、12/29～1/3を除く)

※1回の予約で2個まで予約できます
※予約した翌週火曜日に収集します

- 週の初めなどは電話が混み合います。つながらない場合は、しばらくしてから掛け直してください。収集予定数に達した場合、週の途中で受け付けを終了することがあります
- 家電リサイクル法4品目(テレビ、冷蔵庫(冷凍庫)、洗濯機、エアコン)は、粗大ごみで回収できません。販売店などにご相談ください

問い合わせ 市生活環境課 リサイクル推進係 ☎27-8453

ふくしピックアップ[®] 障害者手帳をお持ちの人へ

転入出時は手帳の記載事項変更手続きをしましょう

3月から4月は、進学や転勤などで引っ越しをする人が多くなる時期です。障害者手帳を持っている人は、住所が変わると手帳の記載事項を変更する必要があります。また、氏名や保護者欄などに変更が生じた場合も手続きが必要です。変更があった場合は、速やかに次の窓口で手続きをしてください。県を越えた転入出の場合は、手帳ごとに手続き方法や必要書類が異なります。詳しくは、対象の市町村にお問い合わせください。

- 窓 □
 - ・市市民課(市役所第1庁舎)
 - ・市地域福祉課(市保健福祉センター2階)
 - ・各地区生活応援センター(釜石地区を除く)
- 必要な物
 - ・お持ちの障害者手帳
 - ・印鑑(認め印可)
 - ・マイナンバーカードまたは個人番号通知書

問い合わせ 市地域福祉課 障がい福祉係 ☎22-0177

釜石地区被災者相談支援センター をご利用ください

日時 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分～12時、13時～15時30分(月曜日は14時30分まで)

※事前に予約することで待ち時間なく相談できます

場所 市役所第5庁舎1階

【3月の専門家相談スケジュール】
時間: 10時～12時、13時～15時

専門家	期日
弁護士	4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)
司法書士	19日(金)
ファイナンシャルプランナー	17日(水) ※予約することで随時相談できます。訪問相談も実施しています

問い合わせ 釜石地区被災者相談支援センター(☎0120-836-730通話料無料、☎080-5734-5494)

第1回ビブリオバトルinとしょかん を開催します

日時 3月13日(土)18時～19時
場所 図書館1階一般閲覧室
内容 発表者による本の紹介、投票、結果発表
定員 先着25人
申し込み・問い合わせ 図書館(☎25-2233)

【募集】釜石市民ホール 運営委員会委員

市民ホールの運営や事業について、興味のある人の応募をお待ちしています。

募集人数 2人
任期 委嘱の日(5月ごろを予定)から1年間

対象 市内在住または在勤の令和3年4月1日現在18歳以上の人で、年2回、平日昼に開催される委員会に出席できる人(市議会議員、市職員を除く)

募集期限 3月31日(水)

※応募用紙は市民ホールに設置する他、ホームページからダウンロードできます。応募多数の場合は、書類選考となります

問い合わせ 釜石市民ホール(☎22-2266)



まちのお知らせ Information

市営建設工事等請負資格審査申請 を受け付けます

市営建設工事または建設関連の業務委託の請負を希望する業者は、名簿登録が必要です。資格審査申請書を提出してください。

提出書類など詳しくは、市のホームページをご覧ください。

申請期間 3月1日(月)～19日(金)
有効期間 令和3年度～4年度
提出・問い合わせ 市財政課(☎27-8416)



4月1日からNET119緊急通報 システムが始まります

NET119緊急通報システムは、聴覚や言語を音声として発することに障がいのある人が、携帯電話やスマートフォンのインターネット機能を使い、119番通報ができるシステムです。利用には事前登録が必要です。

【登録説明会】
日時 3月20日(土・祝)13時30分～16時30分

場所 中妻地区生活応援センター
問い合わせ 市地域福祉課(☎22-0177、FAX22-6375)、釜石大槌地区行政事務組合消防本部(☎22-1642、FAX55-6333)

水道の使用開始・中止の 届け出を忘れずに

3月から4月は水道の使用開始・中止の申し込みが増えます。事前の予約が必要です。早めにお申し込みください。

申込期限 使用開始や中止の3日前(土・日曜日、祝日を除く)
受付時間 月～金曜日8時30分～17時15分(祝日を除く)

※中止の届け出がない場合は使用中の扱いとなり、基本料金が発生します
※復興公営住宅の場合も届け出が必要です

申し込み・問い合わせ 市水道事業所(☎23-5881)

マイナンバーカード交付窓口を 開設します

時間延長窓口 3月10日(水)、24日(木)17時15分～18時30分
休日窓口 3月14日(日)9時～12時

場所 市役所市民課
※戸籍関係の届け出は宿日直が対応します
問い合わせ 市市民課(☎27-8450)

3月末で廃食用油の拠点回収を 終了します

協力事業者が回収事業を3月で終了するため、各地区生活応援センターで行ってきた家庭から出る廃食用油の拠点回収を終了します。

4月からは廃食用油を固化するか、布に染み込ませて「市指定ごみ袋」に入れ、「一般ごみ」として一般ごみ収集日にごみ集積所へ出してください。長年のご協力、ありがとうございました。
問い合わせ 市生活環境課(☎27-8453)

3月1日(月)～7日(日) 令和3年春季全国火災予防運動

その火事を防ぐあなたに 金メダル
◎住宅防火 命を守る 7つのポイント

- 【3つの習慣】
- ・寝たばこは、絶対やめる
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

- 【4つの対策】
- ・住宅用火災警報器を設置する
- ・寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐため、防災品を使用する
- ・住宅用消火器などを設置する
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる

問い合わせ 釜石大槌地区行政事務組合消防本部(☎22-1642)、釜石消防署(☎22-2526)



3月11日の主な追悼行事を お知らせします



行事	時間・場所	内容	問い合わせ
東日本大震災 身元不明者供養	9時30分～10時 大平墓地公園内	・釜石仏教会の協力により身元不明の ご遺骨9柱を供養します	市地域福祉課 保護係 ☎22-0177
釜石祈りのパーク 市民献花・記帳	9時30分～19時 うのすまい・トモス内	・献花用の花は会場に準備します ・市主催献花式を10時30分から開催 します	市総合政策課 震災検証室 ☎27-8413
東日本大震災殉職消 防団員顕彰碑献花式	11時30分～12時 鈴子広場内	・市と消防団主催の献花式 ・市内在住のご遺族を対象とします	市消防課 消防団係 ☎22-2525
釜石市東日本大震災 犠牲者追悼式	14時30分～15時30分 釜石市民ホールTETTO	・市内在住のご遺族と来賓を対象と します。一般参列はお控えください (YouTubeでのライブ配信あり) ・黙とう、追悼のことば、献花など ・献花用の花は会場に準備します	市総合政策課 震災検証室 ☎27-8413
とうほくのこよみの よぶね	16時～19時 根浜海岸（荒天中止）	・「3・11」の形をしたあんどんを 海に浮かべ点灯します	こよみのよぶね実行委員会 ☎22-2421 (@リアスNPO サポートセンター 川原)
かまいし復興の祈り	17時～18時 釜石駅前広場内	・駅前広場に設置された復興の鐘を 打ち鳴らします ・復興の鐘付近に5年前に埋めたタ イムカプセルを展示します	かまいし復興の祈り実行委 員会 八幡 ☎090-5184-6343
3.11復興の灯り	17時～19時 根浜海岸	・キャンドルを並べて追悼の場を作 ります（YouTubeでのライブ配信 あり）	三陸ひとつなぎ自然学校 ☎55-4630
3.11祈りの花火「白菊」 希望・未来・大切な 人を想う日に	18時30分～ 開催式典 19時～ 花火の打ち上げ 見学主会場：うのすまい・ トモス	・追悼花火「白菊」を打ち上げます ・募集したメッセージの読み上げ ・クラブ海音によるバイオリンの演奏	3.11祈りと絆「白菊」実行 委員会事務局 ☎050-3700-3763
慰霊灯籠行事	3月10日(水) 17時30分～20時 仙寿院境内	・お逮夜竹灯籠の点灯 ・竹灯籠に慰霊の言葉を残すことがで きます（16時～17時30分）	釜石仏教会（仙寿院） ☎22-1166

※うのすまい・トモス「釜石祈りのパーク」からライブ配信（14時～15時ごろ）を予定しています。詳しくは3月1日（月）以降にうのすまい・トモスの公式ホームページ（<https://www.unosumai-tomos.jp>）をご覧ください（問い合わせ うのすまい・トモス事務局 ☎27-5666）

※来場者はマスクの着用、手指の消毒など感染症対策にご協力をお願いします。感染症の拡大状況により、行事の内容が変更や中止になる場合があります

釜石市東日本大震災犠牲者追悼式の様子をWEBで配信します

本年の「釜石市東日本大震災犠牲者追悼式」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対象者を市内在住のご遺族と来賓に限定して開催します。このため、式典の様子をYouTubeでライブ配信します。式典の様子は3月31日(水)までご覧いただけます。

日時 3月11日(木)14時30分～15時30分
チャンネル名 釜石市東日本大震災犠牲者追悼式
URL <https://youtu.be/haDfvli2zbl>

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容など見直しを行う場合があります。変更が生じた場合は、市のホームページでお知らせします

3月11日14時46分 黙とうをささげましょう

市は、地震発生時刻の3月11日14時46分に防災行政無線でサイレンを鳴らします。
震災で犠牲となられた方々のご冥福を祈り、黙とうをささげましょう。

問い合わせ 市総合政策課 震災検証室 ☎27-8413